

こうべ健康経営会議 2022

健康経営®を目指す企業からみえてくるもの

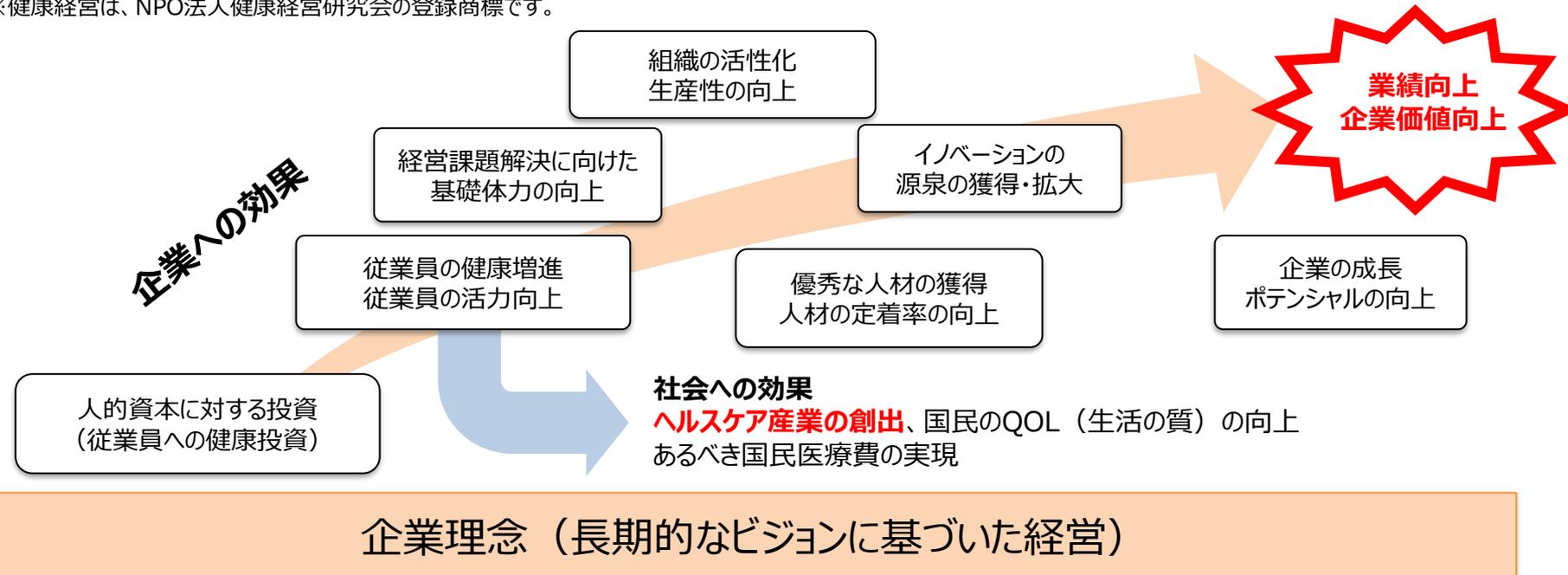


令和4年12月2日

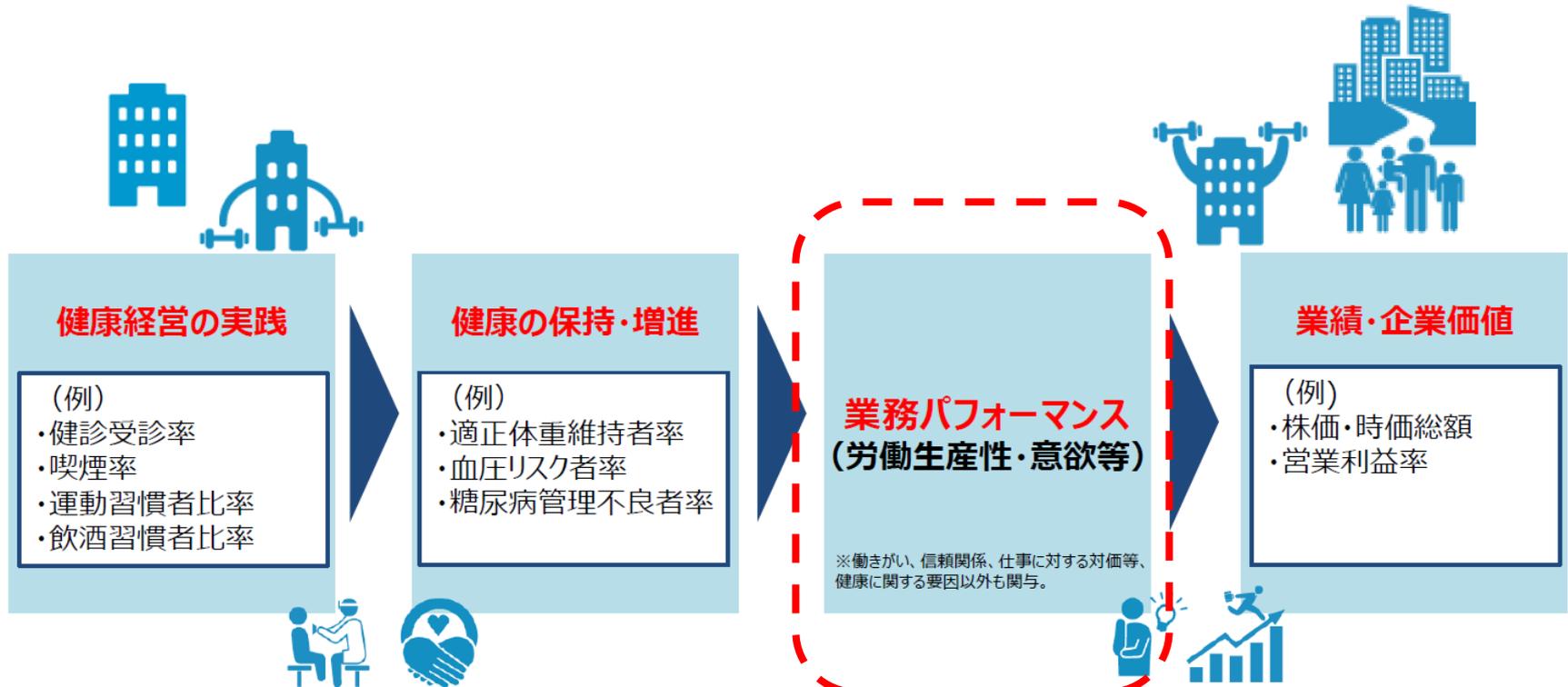
「健康経営・健康投資」とは

- 健康経営とは、従業員の健康保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、**健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること。**
- 健康投資とは、**健康経営の考え方に基づいた具体的な取組。**
- 健康投資は従業員の活力向上や生産性の向上等の**組織の活性化**をもたらし、結果的に**業績向上や組織としての価値向上へ繋がる**ことが期待される。

※「健康」とはWHOの定義に基づく、「肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること」をいう。出典：日本WHO協会ホームページ
※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



健康経営の効果が現れるフロー



- ・ アブセンティーズム
- ・ プレゼンティーズム
- ・ ワークエンゲジメント

※健康経営に取り組めば、社員の生産性が向上し、企業価値も高まることを証明できるかが課題

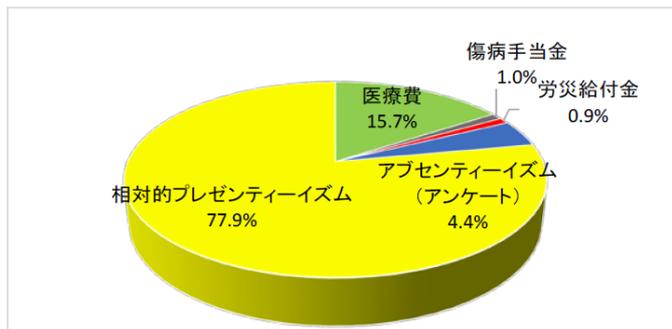
「アブセンティーイズム」

なんらかの病気によって会社を休んでいる状態

「プレゼンティーイズム」

出勤をしているものの、体調が優れず、生産性が低下している状態

健康関連総コスト (3 組織 3, 429 件) : WHO-HPQ+アブセンティーイズム (アンケート)



！プレゼンティーイズムのほうが労働損失が大きい

(N=3429)	平均(円)	標準偏差	割合 (%)
2014年度医療費	113,928	372,590	15.7%
労災補償費	6,870		0.9%
傷病手当金支給額	7,328	96,481	1.0%
アブセンティーイズム(アンケート)	31,778	140,954	4.4%
相対的プレゼンティーイズム	564,963	1,053,886	77.9%
計	724,868		100%

注) プレゼンティーイズムは、WHO-HPQ による相対的プレゼンティーイズム (同様の仕事をしている人のパフォーマンスに対する過去 4 週間の自分のパフォーマンスの比)、アブセンティーイズムはアンケート回答による病欠日数を採用。

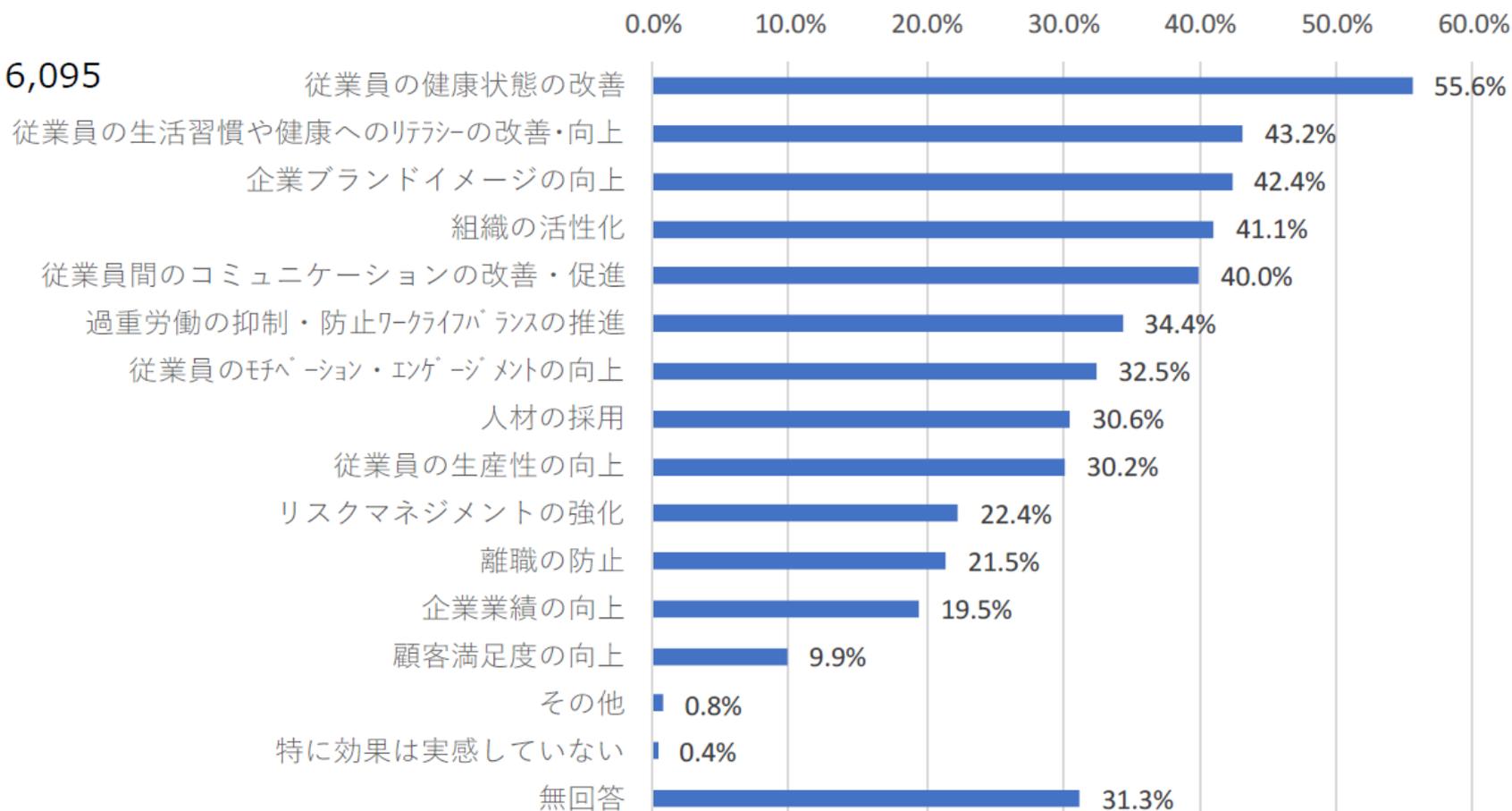
健康経営を目指す企業からみえてくるもの

◎実践中の企業からみえていること

- 経営者が関与し、方針を打ち出していること
- 課題が何かを明らかにし、目指すゴールが見える化
- 持続可能な取組みと新たな取組みをバランスよく
- 専門の部署を立ち上げ、社員のやる気を導く仕組み
- 社内外への積極的な発信
- 採用活動による学校、学生からの評価の向上

Q. 健康経営に取り組むことでどのような効果を実感していますか。

n = 6,095



健康宣言、または健康経営優良法人認定後の社内外の変化・効果

(令和4年8月 協会けんぽ兵庫支部健康宣言フォローアップシート集計結果)

○従業員の健康意識向上

- ・健康に対する意識が向上したことで、健診後の再検査受診率が向上した。
- ・毎月健康をテーマにした情報を社内掲示板で発信することにより、健康管理への意識が向上した。

○企業イメージの向上

- ・取引先や就職活動をする学生から企業イメージの良さを褒められる機会が増え、企業価値が向上したと実感している。
- ・社外から「健康経営優良法人認定」でどんな取り組みをしたか参考にさせてほしい等の問い合わせがあった。

○喫煙対策の推進

- ・禁煙者が増えたことにより、他の喫煙者も禁煙を意識するようになった。

○食生活の改善

- ・野菜を一品プラスするなど、食生活に気を付ける従業員が増えた。
- ・朝食抜きの人がいなくなった。

○運動習慣

- ・歩数大会を実施し、歩く習慣やコミュニケーションの一環にもなった。

○コミュニケーション活性化

- ・健康宣言をきっかけに、部署間のコミュニケーションが増えた。

(参考)
社内で啓発したい健康づくり
テーマ
1.食生活、2.禁煙、3.メンタルヘルス、4.運動

健康経営の顕彰制度

- 経済産業省は各顕彰制度（健康経営銘柄、健康経営優良法人）の創設を通じて、**健康経営に取り組む法人を見える化**。従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を戦略的に取り組んでいる企業」として**社会的に評価を受けることができる環境を整備**。

顕彰制度の種類

- **健康経営銘柄**（東京証券取引所の上場会社を対象）
- **健康経営優良法人**（大規模企業部門、中小規模企業部門）

※大規模企業部門上位法人には「ホワイト500」、
中小規模法人部門上位法人には「ブライト500」の冠をそれぞれ付加する。



参考：直近2年間の中小規模法人部門の認定数

都道府県名	認定数(2021→2022)
滋賀県	102⇒153
京都府	162⇒281
大阪府	1099⇒1716
兵庫県	434⇒628
奈良県	64⇒116
和歌山県	44⇒88
福井県	72⇒92

中小企業の都道府県別認定数では、**大阪府が1,716法人と、全国で1位**。
兵庫県も全国で4位。

健康経営のきっかけとして、協会けんぽ兵庫支部の「わが社の健康宣言」を！

《協会けんぽ兵庫支部作成ガイドブック》



事例紹介

株式会社 アイネットファクトリー プライム500

■ 事業内容 電気通信工事業（通信設備の工事、保守、監視業務等） ■ 設立 2005年 ■ 従業員数 12名
■ 所在地 〒651-2117 神戸市西区北側町4-2006-1

わが社の主な取組

- 「心の健康づくり計画」の策定および実施
- 四半期毎に「個人健康目標」を設定して、全従業員で共有
- 定期的に全従業員に健康に関する情報の提供

取組のきっかけ・健康課題

弊社は通信インフラの工事、保守、監視業務を24時間365日行っており、いつ何時でも、「安全・迅速・確実」に対応する必要があります。特に「安全」については、最も優先される事項であり、安全に作業を推進するためには、従業員が常に健康であるという事が必須条件であると考え、健康経営の取り組みを始めました。

取組の具体的な内容と結果・効果等

グループウェアのポータルページとして「健康ポータル」を開設しホットな健康情報を提供し、従業員の健康意識の維持向上に繋がりました。また、従業員は四半期毎に「個人健康目標」を設定し、全従業員で取組内容や結果を共有することにより、目標達成へのモチベーション維持に繋がっています。「個人健康目標」や健康経営の各施策の従業員の取組率等は、2021年度から人事評価の重大項目としたため、より一層の健康意識向上効果が見られました。

今後の抱負

従業員の健康意識の向上はみられるも、特定保健指導の参加者数の変化はみられないため、会社主導で特定保健指導実施状況の把握と再検査、要指導実施状況の把握および費用負担、出勤認定を行う。

他事業所様へのメッセージ

会社の規模、形態、事業内容で、健康経営の取組内容も色々あると思いますので、様々な取組を高度でPDCAを回すことにより、自社に合った取組をみつける事ができると思います。

株式会社アイネットファクトリー様をはじめとした16社の好事例集を掲載！

健康宣言までの流れ

STEP
1

エントリーシートを郵送
またはFAX

STEP
2

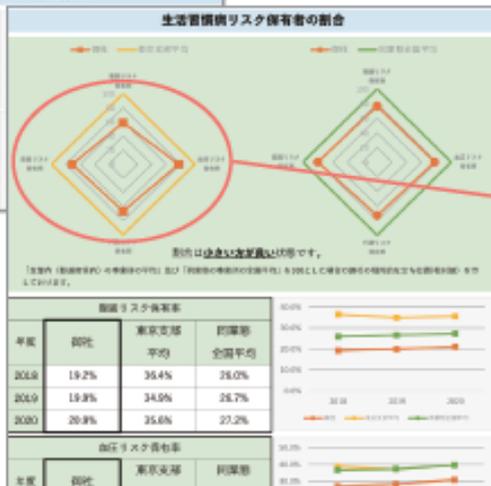
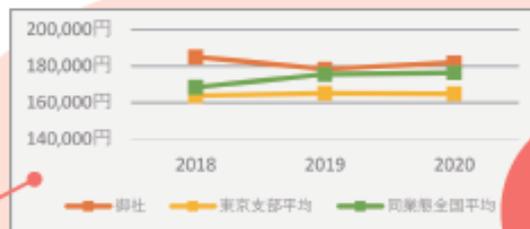
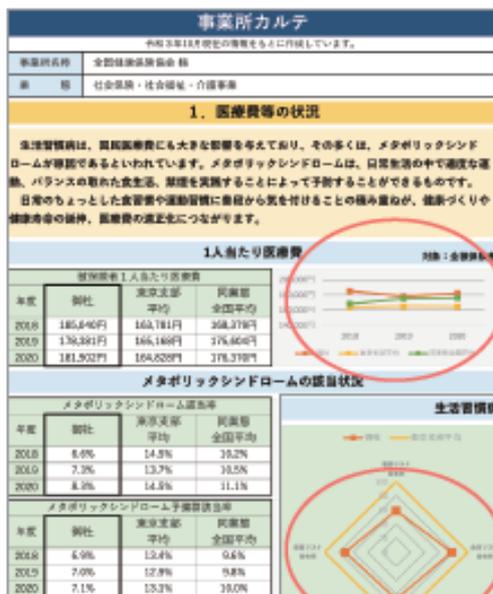
事業所健康診断カルテを
参考に目標決定、
宣言書を提出

STEP
3

登録認定書を発行、
社内に掲示し、取組み
を開始

- 事業所特有の健康課題が把握できるよう、事業所単位での健診・特定保健指導の実施率や、健診結果および加入者の日常の食生活や生活習慣について、数値やグラフ、レーダーチャート等で見える化した「事業所カルテ」*を提供しています。まずは、自社の健康課題を把握しましょう。

*事業所の規模等に応じて、業種別の「健康度カルテ」を提供している場合があります。



ご清聴ありがとうございました。

続いて、クロストークで健康経営を実践する企業様の生の声をお届けいたします。

